

自動発注も可能に！株式トレーディングツール「MARKETSPEED® II」に 「リアルタイムスプレッドシート (RSS)」を導入

・ プログラミング不要、Excel 上で思い通りに情報収集・売買・銘柄管理ができる ・

楽天証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：楠 雄治、以下「楽天証券」）は、2021年6月25日（金）夕方より、パソコン向け最先端株式トレーディングツール「MARKETSPEED® II」に、表計算ソフト「Microsoft Excel（以下「Excel」）※1上で市況情報や保有銘柄の損益状況など、お客様ご自身が必要な情報をリアルタイムで取り込み、発注まで行える「リアルタイムスプレッドシート（以下「RSS」）」を導入することをお知らせします。本「RSS」をご活用いただくことで、プログラミング言語を使用せずに、自動売買の設定を行うことができ、思い通りのお取引を実現できる環境が整います。

今回「MARKETSPEED® II」に導入する「RSS」は、株価や気配値などの市況情報やご自身の保有銘柄の損益情報、買付可能額など、お客様が取引に必要な情報だけを自分の好きなようにカスタマイズし、Excel上にリアルタイムで表示させることができるもので、「MARKETSPEED®」でご好評いただいています。また、かねてより多くのお客様からいただいていた、発注まで可能な「RSS」追加のご要望にお応えし、「MARKETSPEED® II」の「RSS」には発注機能を搭載します。これにより、情報を見ながら、そのままExcel上で発注することもできるほか、「移動平均の価格差が〇円以上になったら発注」というように、独自の取引条件を事前に設定することで、システムトレードのような自動売買をプログラミング言語を使用せずに実現することも可能です。

取引条件の設定には、プログラミング言語の代わりに「RSS関数」と呼ばれる「MARKETSPEED® II」オリジナルの関数を使います。市況情報の取得から発注までを行えるサンプルシートを複数用意しているため、初めてご利用いただく方でも、銘柄コードや株数の入力、プルダウンで注文条件の選択などを行うだけで、簡単に自動売買の設定を行うことができます。また、現在「MARKETSPEED®」で「RSS」をご利用いただいている方も、Excel上で設定いただいている情報をそのまま引き継いで「MARKETSPEED® II」の「RSS」版に変換することも可能なため、これまでの情報収集・管理にご活用いただいていた設定に簡単に発注機能を追加して利用できるようになります。

本「RSS」を利用することにより、お客様自身の必要な情報を好みのレイアウトで一元管理できるほか、事前に設定した条件通りに自動売買が行えるなど、取引機会を逃すことなく、思い通りのお取引を実現できる環境が整います。楽天証券は引き続き、お客様のニーズにお応えする魅力的なサービスや商品を、より一層安心・安全な環境で提供することで、さらなる顧客基盤の拡大を図るとともに、お客様の投資活動・資産形成に貢献してまいります。

■ 「MARKETSPEED® II」の「RSS」、3つの特長

1. 発注機能の搭載で自動売買が可能に！

複雑なプログラミング言語を使用せず、「RSS関数」と呼ばれる「MARKETSPEED® II」オリジナルの関数で取引条件を設定することで、国内株式（現物・信用）取引、株価指数先物・オプション取引、商品先物取引の自動売買が可能になります。また、サンプルシートを使えば、銘柄コードや株数の入力、プルダウンで注文条件の選択などを行うだけで、簡単に自動売買の設定が可能です。

2. マーケット情報や資産状況など幅広い情報を自由にカスタマイズ

「MARKETSPEED® II」が提供する豊富なマーケット情報やご自身の保有銘柄の損益情報、買付可能額など、取引に必要な情報を自分の見やすいレイアウトにカスタマイズし、Excel上でリアルタイムに表示させることが可能です。

3. 情報取得から発注までをスピーディに

Excelの1シート内だけで、お客様ご自身でカスタマイズしたマーケット情報や建玉保有状況や余力を確認しながらその場で発注できるのはもちろん、事前に注文条件を設定すれば、複雑な注文や複数銘柄への注文なども一括発注が可能です。

【サンプルシートイメージ】（注）画面は開発中のイメージのため、今後変更の可能性もあります

① 銘柄コードを指定。銘柄情報・チャートが表示されます。（「銘柄コード,市場」の形式で入力「市場」は省略可。市況は:T:東証（省略時東証）、JNX:JNX、.CHJ:Chi-x）
 ② 発注IDセットボタンをクリック。発注トリガーが0:待機中となり、新規発注IDがセットされます。
 ③ 注文種類を現物/信用から選択。注文条件を入力。
 ④ 発注ボタンをクリック。発注トリガーに「1:発注」がセットされ、注文が発注されます。

| 銘柄情報 | 銘柄名 | 市場 | 信用残高 |
|------------|-------|-------|------|
| 楽天グループ | | | |
| 現在値（特別） | 1,308 | 15:00 | 前日比 |
| 最高売買価格（特別） | 1,309 | 15:00 | 前日比率 |
| 最低買戻価格（特別） | 1,308 | 15:00 | 前日終値 |
| 総額 | 1,310 | 09:38 | 出来高 |
| 高値（特別） | 1,329 | 09:38 | 出来高 |
| 安値（特別） | 1,305 | 14:24 | 売戻代金 |

※チャート情報の足種と表示本数の変更が可能です。

| 足種 | 表示本数 |
|-----|------|
| 10M | 32 |

=RssCapacityList(\$Q\$5:\$T\$5) => 完了

| 現物買付可能額 | 信用口座_保証金余力 | 信用口座_信用新規余力 | 信用口座_保証金率(新規) |
|---------------|---------------|----------------|---------------|
| 8,897,313,082 | 8,775,292,109 | 29,250,973,696 | 120239% |

1 銘柄コード 4755

2 発注IDセットボタン

4 発注ボタン

注文数 =IF(N19=0,RssStock => 待機中

| 引数番号 | 引数名 | 設定値 | 設定内容 | 引数説明 |
|------|--------|-------|--------|---|
| 第1引数 | 発注ID | 10001 | - | Excelから注文を一括に届けるための番号（1以上の数値で入力） |
| 第2引数 | 発注トリガー | 0 | 待機中 | 0(False):待機,1(True):発注(省略時は「0(False):待機」) |
| 第3引数 | 銘柄コード | 4755 | #NAME? | 手帳上で指定した銘柄コードを参照 |

| 引数番号 | 引数名 | 入力欄 | 設定内容 | 入力説明 |
|-------|-----------|-----|-------|--|
| 第1引数 | 注文（現物/信用） | 0 | 現物 | 0:現物取引,1:信用取引 |
| 第2引数 | 注文区分 | 3 | 買い注文 | 1:売,3:買い |
| 第5引数 | 注文区分 | 0 | 通常注文 | 0:通常注文,1:逆指値付通常注文,2:逆指値注文 |
| 第6引数 | SOR区分 | 1 | SOR注文 | 0:通常注文,1:SOR注文 |
| 第7引数 | 注文数量 | 100 | - | 注文数量を入力 |
| 第9引数 | 価格区分 | 0 | 成行 | 0:成行,1:指値(注文区分が0:通常注文 or 1:逆指値付通常注文の場合,必須,) |
| 第9引数 | 注文価格 | | | 注文価格を入力,成行の場合は省略,(注文区分が0:通常注文 or 1:逆指値付通常注文の場合,必須,) |
| 第10引数 | 注文条件 | 1 | 本日で | 1:本日で,2:今通中,3:翌日,4:引け,5:期警指定,6:大引不成,7:不成 |
| 第11引数 | 注文期限 | | | 実行条件が5:期警指定の場合,必須,入力形式:YYYYMMDD |
| 第12引数 | 口座区分 | 1 | 一般 | 0:一般,1:特定,2:NISA |
| 第13引数 | 逆指値条件価格 | | | 逆指値条件価格を入力(注文区分が1:逆指値付通常注文 or 2:逆指値注文の場合,必須,) |
| 第14引数 | 逆指値価格区分 | | | 1:以上,2:以下(注文区分が1:逆指値付通常注文 or 2:逆指値注文の場合,必須,) |
| 第15引数 | 逆指値価格区分 | | | 0:成行,1:指値(注文区分が1:逆指値付通常注文 or 2:逆指値注文の場合,必須,) |
| 第16引数 | 逆指値価格 | | | 逆指値価格を入力,成行の場合は省略,(注文区分が1:逆指値付通常注文 or 2:逆指値注文の場合,必須,) |
| 第17引数 | セト注文区分 | 0 | 予約しない | 0:予約しない,1:予約する(省略時,予約しない) |
| 第18引数 | セト注文価格 | | | セト注文価格を入力,(セト注文区分が1:セト注文(予約する)の場合,必須,) |
| 第19引数 | セト注文実行条件 | | | 1:本日で,2:今通中,3:翌日,4:引け,5:期警指定,6:大引不成,7:不成(セト注文区分が1:セト注文(予約する)の場合,必須,) |
| 第20引数 | セト注文期限 | | | セト注文実行条件が5:期警指定の場合,必須 |

「MARKETSPEED® II」: 2000年に個人向けに初めてリアルタイム株価の配信を行い多くのお客様に「トレーディングツールの元祖」としてご利用いただいている「MARKETSPEED®」を全面リニューアルし、豊富な投資情報と高度な分析機能を簡易に行える機能だけでなく、「アルゴ注文※2」などプロの投資家なども利用する高性能取引も可能にしたパソコン向け最先端株式トレーディングツールです。楽天証券に口座をお持ちのすべてのお客様が無料でご利用いただけます。

※1：Microsoft Excel2007 及び、2010、2013、2016 は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。「MARKETSPEED® II」の「RSS」の推奨環境は以下の通りです。

| | |
|-------|--|
| OS | Windows 8.1、Windows 10（32 ビット版、64 ビット版） |
| Excel | Office 2013（32 ビット/64 ビット）、Office2016（32 ビット/64 ビット）、Office2019（32 ビット/64 ビット） |

※2：事前に登録した条件に合致したときに自動で注文が発注される機能です。条件登録後は、パソコンの電源を落としても、条件に合致すると自動的に取引所へ注文が執行されます。

以上

【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（[楽天証券ホームページ](#)）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会